



# みんなの小学校



去る5月20日(日)、五月晴れのもと(社)萩青年会議所50周年記念事業第一弾として3世代交流創生事業「みんなの小学校～日本のこころを学ぼう～」が萩青年の家で開催されました。女流棋士の島井咲緒里先生をはじめとする講師の方々を招いて華道、茶道、萩焼作り、音楽等様々な授業を萩広域の3世代の方々に受けていただきました。

大変ハードな時間割りにもかかわらず最後まで真剣に授業に取り組まれていた参加者の姿がとても印象的でした。

また昔遊びの広場では子供達にお手玉の遊び方を教えてあげるお年寄りや自分で作った竹とんぼで遊ぶ子供達の沢山の笑顔であふれていました。

参加者、講師の方々はもちろんのこと前日の会場設営からお手伝いいただいた会員の皆さんの協力があってこそこの事業でした。ありがとうございました。

事業推進委員会委員 齊藤 恵



「子どもの森づくり運動 in 萩」

## 指月山であそぼう！

～野外遊びのヒーロー&ヒロイン育成講座

今年例年よりも梅雨明けが遅く、開催1週間前から1日に何度も1モード週間天気予報をチェックしておりました。予報が二転三転する中、前日の降水確率は両日共に10～20%、しかも夏休みの初日。最高の条件の下(少なくともこの時点ではそう確信していました)萩市のシンボルでもある指月山のふもと、石彫公園にて7月2日(土)PM12:45に本事業はスタートしました。

ゲストとして「自然暮らしの会」の代表であり「子どもの森づくり運動」を全国規模で展開中である、タレントの「清水國明」さんに2日間どっぷりと密着参加して頂き、1日目は「トークショー:アウトドアスピリッツ」「テントのたて方講座」「ツリーハウスへの名前彫り」「ダッチオープン料理講座」「焚火塾」「ミニライブ」という内容で無事スケジュール通りプログラムを終える事が出来ました。

が、しかし2日目は明け方から大雨!でも天気予報の降水確率は10%のまま!?急遽予定を変更して「早朝指月山トレッキング」を1時間遅らせて雨が上がるのを待ちました・・・が、まったく止む気配無し。

結局、雨が上がって薄日が射したのは全てのプログラム終了後の午後3時半でした。それでも「公園内トレッキング」「チェンソーカービング体験」「トークショー:SAVE KIDS」「丸太プランター製作&記念植樹」というプログラムを何とかクリアして、予定より約1時間早く本事業を無事終了する事が出来ました。

開催当日は、前日までの冷え込みによって体調を崩されたり、天候急変という事もあり、キャンセルされた方も若干いらっしゃいましたが、雨の中ご参加頂いたグループ、ご家族の皆様にとっては本当に思い出に残る2日間になったのではないでしょうか。

JC会員の皆様においては、子供たちとの「自然生活の大事さや必要性」を1人でも多くのご友人ご家族に伝えて頂きたいと思っております。そしてそれが「子どもの森づくり運動 in 萩」の継続に結びつく事と信じております。最後になりましたが、悪天候の中お手伝い頂いたJC会員の皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。ご協力本当にありがとうございました。

50周年実行委員会委員 宮沖 博之

